

## ヒアリング調査結果（第 2 期）【保護者向け】

調査対象者 各施設を利用している保護者

調査実施方法 ①ヒアリング 各施設を訪問し、直接保護者に対してヒアリングを実施。

②アンケート 各施設を利用する保護者に対してアンケートを配布し、インターネットで回答。

分類	施設種別	施設名	実施日	回答者数	地域	アンケート	ヒアリング
障害児・医療的ケア児	児童発達支援センター	流山市児童発達支援センター	6月16日(日)	11	全域		●
	放課後等デイサービス	発達支援アフタースクール P-Skip	6月18日(火)～ 6月28日(金)	5	南部	●	
ひとり親	流山市ひとり親福祉会	流山市ひとり親福祉会	6月18日(火)～ 6月28日(金)	8	全域	●	
多胎児	流山ふたごの会	流山ふたごの会	7月1日(月)～ 7月12日(金)	2	全域	●	
支援が必要な家庭	ペアレントトレーニング	子ども家庭課	6月4日(火)～ 6月14日(金)	3	全域	●	

### ヒアリング項目

#### 【共通質問】

- ・子育てに関する情報は、何（どこ）で得ていますか。どのような媒体等で発信されると目にしやすいですか。
- ・流山市の子育て相談窓口について、感じていることをお教えてください。
- ・流山市の子育て支援について、良かったと思えたことは何ですか。（支援内容や施設など）
- ・流山市の子育て支援について改善してほしいと思ったことはありますか。（支援内容や施設など）

#### 【個別質問】

- ・児童発達支援センターつばさ学園にあっという間と思う機能はありますか。※児童発達支援センター
- ・障害福祉サービスを利用するお子さんに関して、地域や社会に望みたいことは、何ですか。  
※児童発達支援センター・放課後等デイサービス
- ・ひとり親家庭として、地域や社会に望みたいことは、何ですか。※流山市ひとり親福祉会
- ・多胎児家庭として、地域や社会に望みたいことは、何ですか。※流山ふたごの会
- ・多胎児家庭に限定した子育て支援の場は必要だと思いますか。必要だとお考えの場合は、その理由を教えてください。  
※流山ふたごの会

## 障害児支援について

### 【預かりサービスの拡充を希望する声】

- ・自分（保護者）が突然子どもをみれなくなってしまった場合の預け先が欲しい。障害のある子どもも利用できるショートステイ。
- ・保育園を利用しているが、就労条件が厳しい。通院や療育などを使うと、就労条件を満たすことができない。
- ・平日だけでなく、休日、一日安心して預けられる居場所。親の就労だけでなく、余暇時間の確保で利用できることを希望する。
- ・ファミサポはあるが、障害児を預けていいのか、信頼できるのかを考えると預けられない。
- ・日中の預かり支援を受け入れてくれる場所が増えるといい。
- ・一時預かりをしてくれる場所が増えるといい。

### 【障害福祉サービスの拡充を希望する声】

- ・流山市に支援学校が欲しい。現在は市内で療育とリハビリ（療育での）ができるが、就学すると管轄が県になるため、不安がある。ちゃんと連携ができるのか。現在リハビリは市外に行っているため、それで地域で子育てしていると言えるのか。
- ・健常児の学校は人数の増加に伴って新設しているのに、支援学校が増えないのはおかしい。
- ・地域（流山）で生活できる環境（病院、リハビリ施設、学校）を作してほしい
- ・柏市にある放課後等デイサービスは、柏市民は送迎できるが流山市民は送迎できないと言われた。学校からデイには行けるが、デイから家はダメなため、迎えに行く必要がある。流山にあればこのような経験をするとはなかった。

### 【地域や社会に望みたいこと】

- ・暖かい目で見守って欲しい。
- ・本人が楽しく、生きやすくなる為に周りへの周知。
- ・保護者が仕事を辞めずに通える場所を作ること、本人が楽しく通える場所を作ること。

### 【児童発達支援センターつばさ学園についてあったらいいなと思う機能】

- ・インクルーシブ遊具
- ・スポット的に利用できる保育機能。
- ・就学すると母集団が「学校」に代わるため不安が強い。放課後等デイの機能があると引継ぎもできて安心。
- ・つばさ学園の支援で、電子化できる物は電子化してほしい。

## ひとり親について

- ・物価は高騰しても、給料は上がらず、子供を何処にも遊びに連れて行く事が出来ません。国が7万円の給付をしても、結局必死に働いているひとり親家庭には何もなし。国には何も期待してませんが、ただでさえ苦しい生活の中、もう少しどうにかして欲しいです。
- ・中学生の娘がいるので、無料または安めの、勉強を教えてもらえる場があると助かります。まだ、塾は行っていません。
- ・物理的に親が1人である事で子どもの選択肢が減らない様な施策（安全面、教育面、金銭面、情緒面など）
- ・特に子供の年齢が低い場合は孤独になり煮詰まりやすい側面がある為、行政側発信での定期的な連絡やコミュニティやイベント情報の連携、食料や就職支援等
- ・体験格差を埋める様な施策 例：ひとり親家庭教育支援制度 例：農業体験
- ・長期休暇時の食事問題 例：ひとり親家庭長期休暇時食事支援

## 【地域や社会に望みたいこと】

・手当を沢山貰っていてずるい、ひとり親は貧乏で困っている、両親がいる世帯より不幸である等の偏見をもたれない地域や社会

## 多胎児家庭について

- ・多胎児に関わらず、子どもの成長をともに見守っていけるような社会になれば良い。
- ・核家族が増えている中で多胎児育児は非常に困難で孤独化もしやすいです。地域で手を取り合える、少しでも手を差し伸べられる、ちょっとお願いと言えるような地域での子育てが出来たら子育ても少し肩の力を抜いてできるのではと思います。
- ・必要だと思う。実家が遠方、配偶者のサポートが得られない、兄弟が居るなどの条件を満たした上での希望者に支援があったら良い。
- ・必要だと思います。母親 1 人で支援センターなど連れてくにはハードルが高く、引きこもりがちになります。1 人で 2 人を見ることは限度があり、他の遊んでる子に迷惑かけてないか、1 人が泣いたらどうするか、1 人がトイレでもう 1 人はどうするかなど問題は多々あり連れて行くことを諦めてしまうこともあります。多胎児の時間というがあれば、そのような悩みはみなさん分かりますし、お互い様精神でなんなく問題は解決されますので、とても足を運びやすくなります。現状は多胎の日がある支援センターは少ないです。あったとしても月に一度です。多胎児親子が気兼ねなく遊べる場が増えることを願います。
- ・歩いて行ける近所があると便利だなあと思います。多胎児の日を増やして欲しいです。
- ・多胎児の経験がある先輩ママの話ができる場所とかもあるととても嬉しいです。
- ・預かり保育や学童代などが高額になり働くことが困難になる場合もあります。

## 情報発信について

### 【全般について】

- ・小学校の連絡メールが、重要でない物があまりにも多すぎる（イベントのお知らせなどが 1 日に数通も届く）のをやめてほしい。
- ・イベントのお知らせと、学校からの重要なお知らせ（授業参観の案内など）全く同じ感じで届くので埋もれてしまう。
- ・ほとんどがお友達からの情報ですが、学校や流山市からのメール等でも得ています。テレビや SNS、YouTube などの時もあります。流山市安心メールで発信して下さると絶対に見るので良いと思います。
- ・広報で得ていますが、わかりやすく簡単にしたいです。
- ・Instagram やネット情報が気になった時にパッと調べられるので便利かと思います。

### 【障害福祉サービスを利用する家庭からの声】

- ・ホームページ等で、教科書ではないが、障害に係る他者の事例や質問と、それに対する見通しや回答が載っているようなページがあると、自分でも解決できる場合があるので良い。気持ちが楽になる。
- ・松戸市立総合医療センターを受診し、療育を勧められたが流山市の情報はなかった。つばさを紹介されたが、相談に 3 か月待ち。障害者支援課で民間施設について質問すると、一覧表を渡されただけでどうすればよいか不親切だった。民間施設に親切な方が居て、制度を教えてもらった。
- ・療育に関する情報を得るのに保健師から情報を貰えなかった。他市の友人から、療育は 2 歳で始めないと遅いと言われた。でも、3 歳まで待ってと言われ、案内がなかった。流山市の嫌がらせかと思った。
- ・みんな情報を得る方法を知らないため、保健師が全て知っている必要はないが、どこに情報があるのかを教えてほしかった。

- ・保育課と障害者支援課が縦割りになっており、お互いのサービスや支援内容等を知らない。もっと共有して知識を持って欲しい。
- ・放課後等デイサービスを調べるのに一覧表を渡された。施設の特徴などが分からないため、検索サイトなどがあるとわかりやすい。

### 【ひとり親家庭からの声】

- ・コミュニティに属しにくい、人に相談しにくい側面がある為、属性を絞った上でのコミュニティツールの作成提供。
- ・ひとり親でも、楽しく参加できるイベントや住みやすい街づくり、社会がもっと優しく見守ってくれるようになれば、もっと生きやすい環境になると思います。子育て支援も、もっと告知をしてもらわないと知らないまま受けられなかった事もあり、もっとコミュニティが広がれば、制服や洋服などのお下がりとか、いろいろとみんなで交換したりして、Win-Win になるのではないかと思います。
- ・ひとり親福祉会というのがあることをずっと知らず、数年前に保育園にイベントの張り紙があり知りました。ひとり親になった際、そういう会があるということを知っていただいたらよかったなと思います。(今はそうしているかもしれませんが)

## 相談窓口について

### 【全般について】

- ・オンラインで気軽に相談できる環境。
- ・子育て相談窓口があると初めて知った。
- ・電話だと結局誰に相談しているのかわからなそうで、あまり相談する気にならない（次電話したらまた違う人かも？とか思っちゃう）
- ・あまり機能しているようには思えない。

### 【障害福祉サービスを利用する家庭からの声】

- ・深夜に辛くなり児童相談所の24時間対応相談窓口で電話をしたが、嫌な思いをしたのみ。相談対応で市に助けられているので、市にも24時間対応可能な窓口（電話やチャット等）があるといい。
- ・障害者支援課の窓口は敷居が高く、どんなことを質問していいのか気が引けてしまう。もっと気軽に相談できる場所や環境が欲しい。
- ・相談員等は、自分がわからないことは次の支援者等にきちんと引き継ぐ・バトンを渡してほしい。
- ・もっとみんなが気軽に相談できる機会があったら良いと思う。児童発達支援センター療育相談室の相談申し込みの書類を見て実際相談を躊躇った人もいると思う。

### 【ひとり親家庭からの声】

- ・ひとり親世帯だと日中相談できる時間が限定されるので相談できる手段(LINE や Eメールなど)を増やして欲しい。
- ・流山市の職員さん達は、みなさんとても感じが良くていいと思います。もっと、ひとり親だけに限らず、こういう制度がありますよ。などと逆に勧めて欲しいです。
- ・面談やカウンセリングなど色々とお世話になっています。こちらが行動すれば色々な窓口がありますが、知らない方も多いようなので、もっとわかりやすく窓口案内があるといいなと思います。

## 子育て支援について良いと思った点

- ・南流山児童センター（サンコーテクノプラザ）は利用している。体育館があり、体を使った遊びがしやすい。また、おもちゃもたくさんあった。職員も親切だった。
- ・放課後デイサービスが多数あるので選択肢があってよい。
- ・支援学級が手厚い。
- ・保健センターの相談員の方が親身に話を聞いてくれる。
- ・子どもが小さかった頃は、子育てサロンや一時保育、リトミックの為に施設を借りたり、福祉会館や児童館など、良く利用させて頂きました。特に福祉会館は、無料なので、大広間や調理室などを借りて、幼稚園や保育園のお友達と一緒に楽しみ会やクリスマス会などをさせて頂きました。体育館もレクリエーションなどが出来て、とても重宝しております。支援内容については、やはりコロナ禍での支援金が、とてもとても助かりました。フードバンクや子ども食堂もありがたいです。ファミリー・サポート・センターさんも、感謝しています。
- ・地域子育て支援センターに行くと同年齢のお友達ができ、交流ができることです。また先生方とお話をする事も、普段子供とばかりいる環境からしたらとても有意義な時間になります。
- ・ベアトレは楽しかったです。子どもが支援対象だと親も学ぶ機会があると思いますが、グレーゾーンだと何もありません。気づいていないけれど、子どもへの対応がうまくいかずストレスをかかえている親は可視化されにくいです。そういう方を拾い上げるチャンスが多いといいなと思いました。

## 子育て支援について改善して欲しい点

### 【こどもの遊び場所について】

- ・子どもが多いので、西新井のギャラクシティの様な未就学児から高校生まで幅広い子どもたちが集えて遊べて学べる様な市運営の大規模施設があると良いなと思います（民間の施設だとお値段が高い為、貧困層は通えない為。※例：ポーンランド等）
- ・子供と一緒に遊べる施設を増やしてほしいです。
- ・おたかの森駅周辺で子供を室内で遊ばせる施設が少ない。ポーンランドがあるが、土日混んでおり高い。
- ・乳幼児期の子育て施設はとても充実していると思うので、小学生以降の子どもたちが利用しやすい施設の充実が課題かと思う。
- ・市営の温水プール作って欲しい
- ・児童センターの利用の仕方を見直してほしい。小学生と幼児と一緒に遊べないので行けなくなってしまった。

### 【その他】

- ・未就学児の預かり施設は多いが、小学校低学年の預かり施設が少ないので、情報発信や預かり施設の増設を希望する。
- ・成長していく上で、小学3年生から数えて第三子だと受けれる支援がありますが、いくつになっても第何子というのは変わりはないので、上限があるのが少し気になります。
- ・他の行政ですでに導入されているが、例えば児童手当とは別に子ども一人に月5000円支給だったり、小中学の給食費を無償化したり、予防接種費用の助成があったり等もっと子育て支援充実させてほしい。